

平成30年11月

## 交通企画課だより No. 11

**10月末の交通死亡事故発生状況**  
～資料を活用して事故をなくしましょう～



10月末全死者数	76人
高齢死者数	47人
高齢者の構成率	61.8%

**交通部交通企画課**

## 交通死亡事故発生状況について(平成30年10月末現在)

### 1 全国・中国地方の死者数

区 分	平成30年	平成29年	前年対比	
			増減数	増減率
全 国	2,797人	2,941人	△ 144人	△ 4.9%
中 国 地 方	201人	242人	△ 41人	△ 16.9%
計	76人	67人	9人	13.4%
広島	15人	21人	△ 6人	△ 28.6%
鳥取	17人	15人	2人	13.3%
岡山	54人	84人	△ 30人	△ 35.7%
山口	39人	55人	△ 16人	△ 29.1%

注) △は減少を, 無印は増加を表す(以下同じ)。

#### 【広島県の全国的位置づけ】

死者数76人～全国で死者数が多い順から13位

1位:愛知 157人, 最少:鳥取 15人

増減数9人増～全国で減少数が多い順から41位

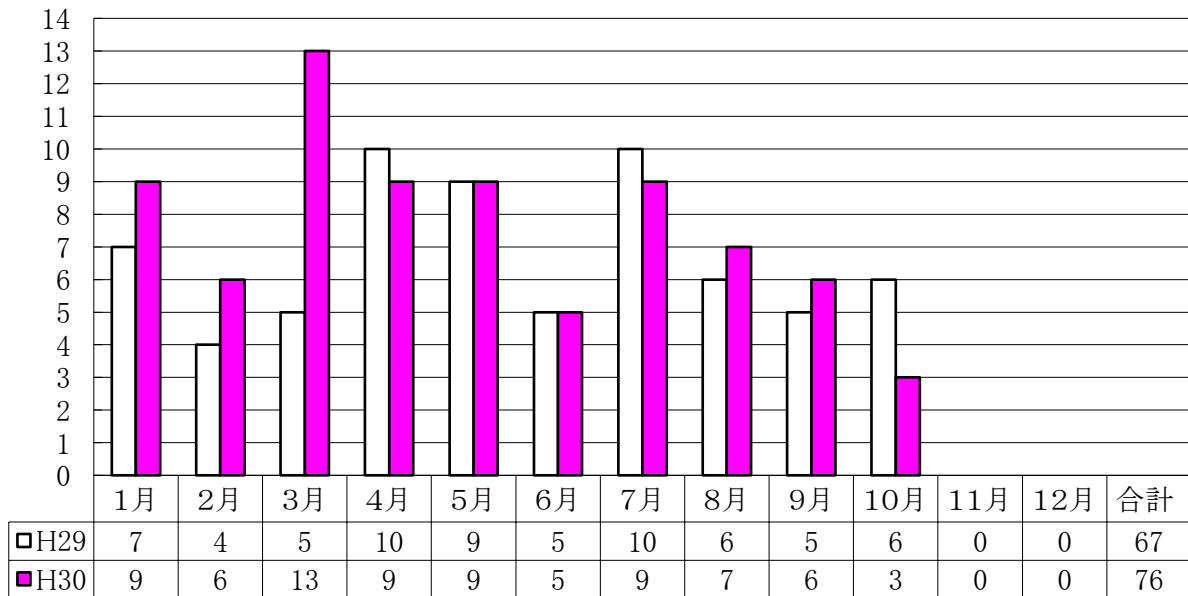
1位:岡山 30人減, ワースト:千葉 32人増

増減率13.4%増～全国で減少率が高い順から40位

1位:京都 43.1%減, ワースト:秋田 80.0%増

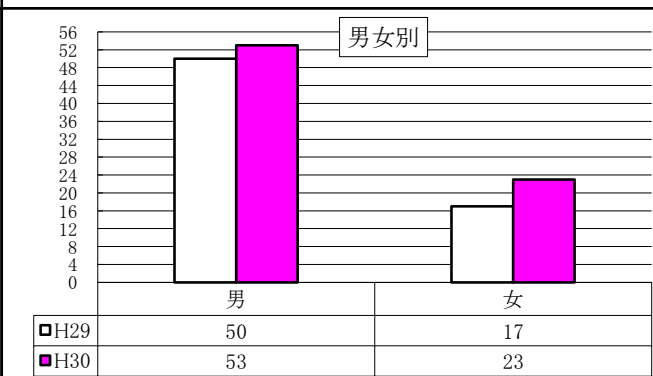
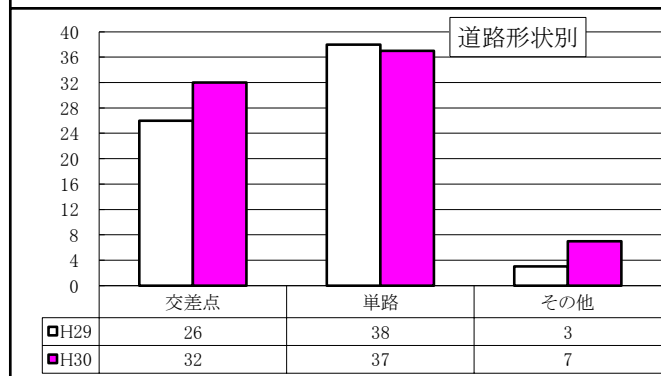
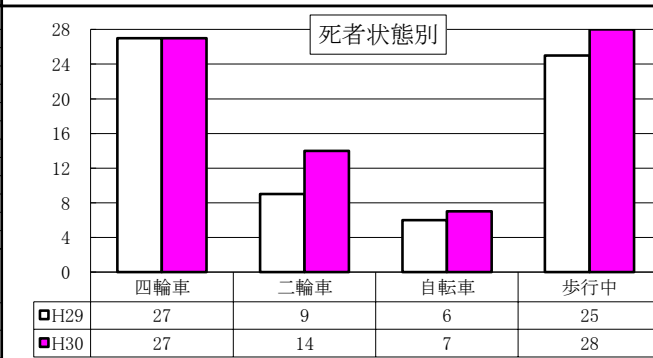
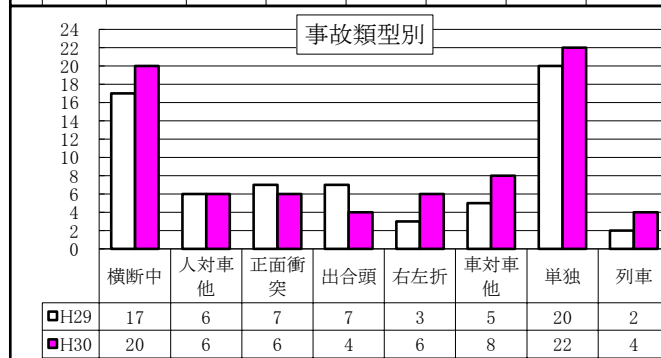
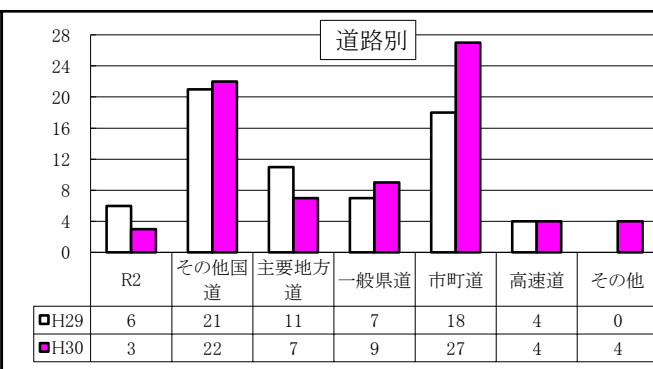
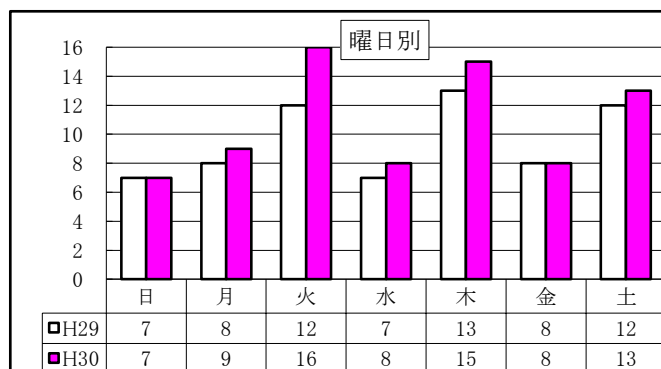
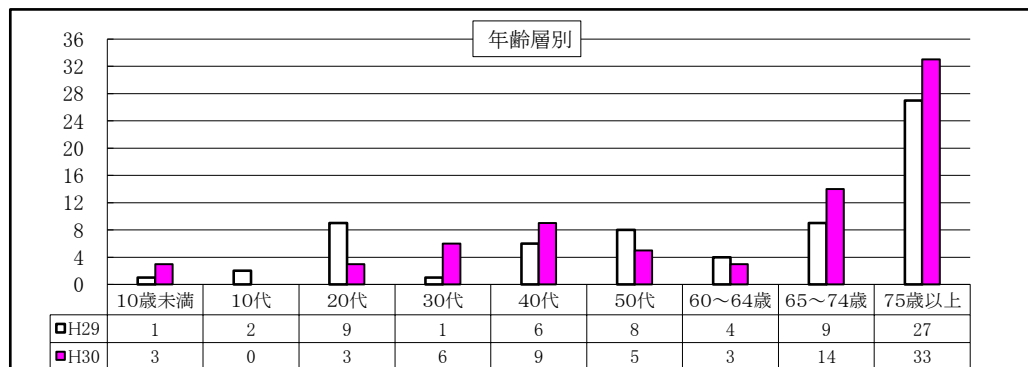
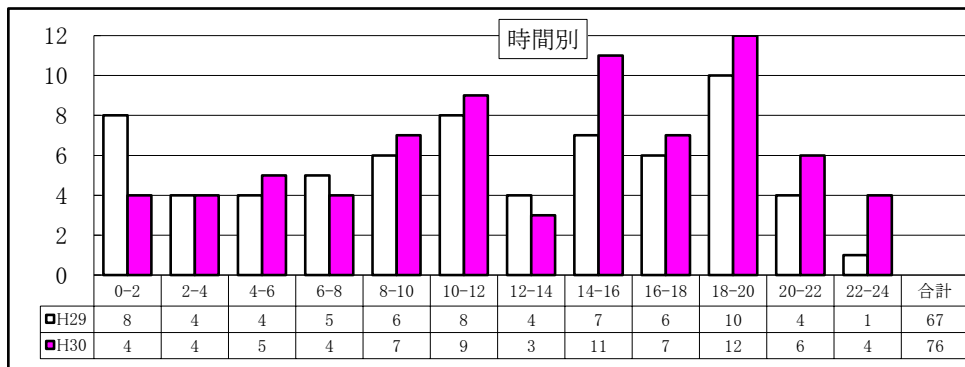
### 2 月別死者数の推移

※ 以下は広島県の状況



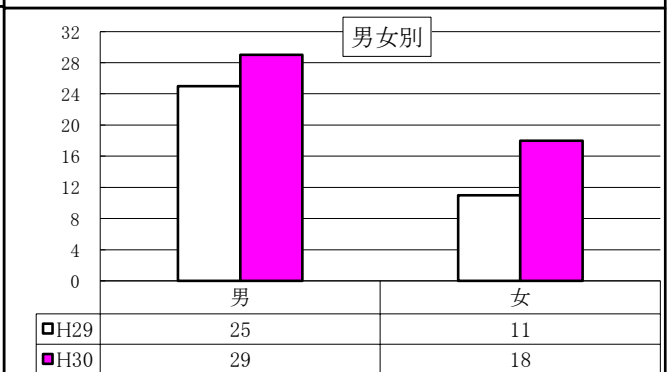
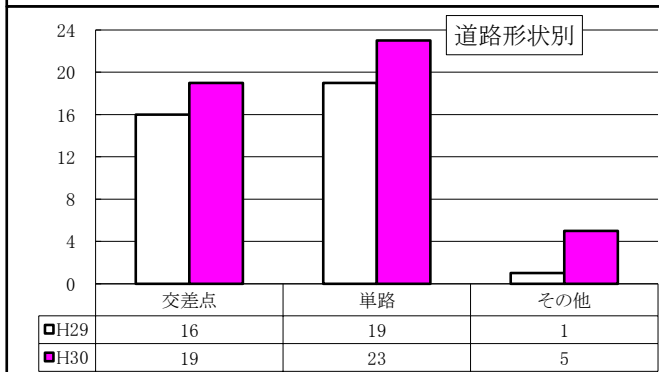
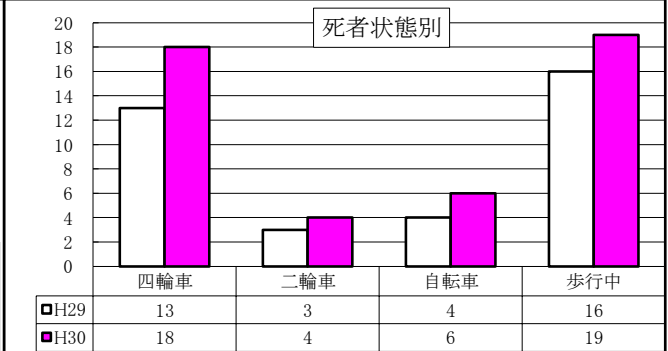
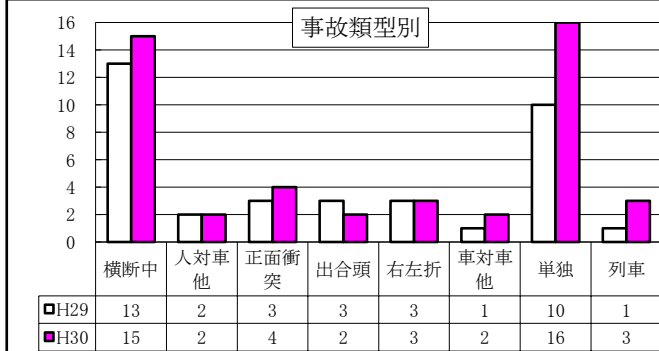
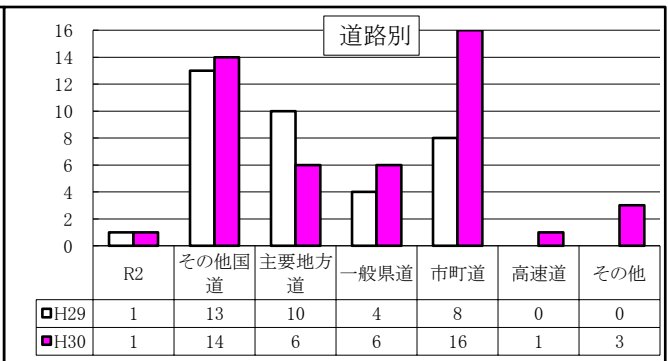
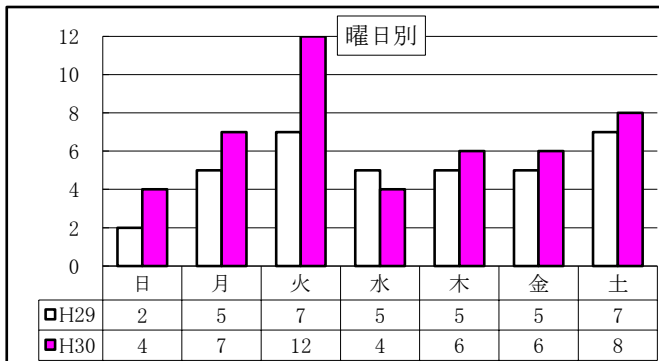
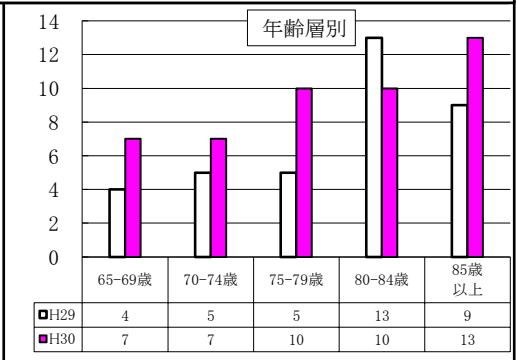
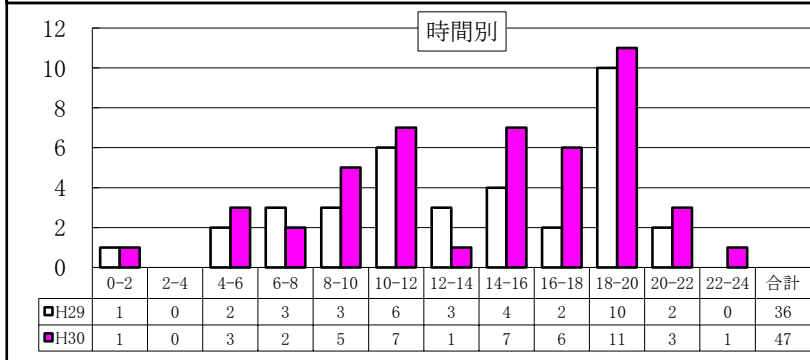
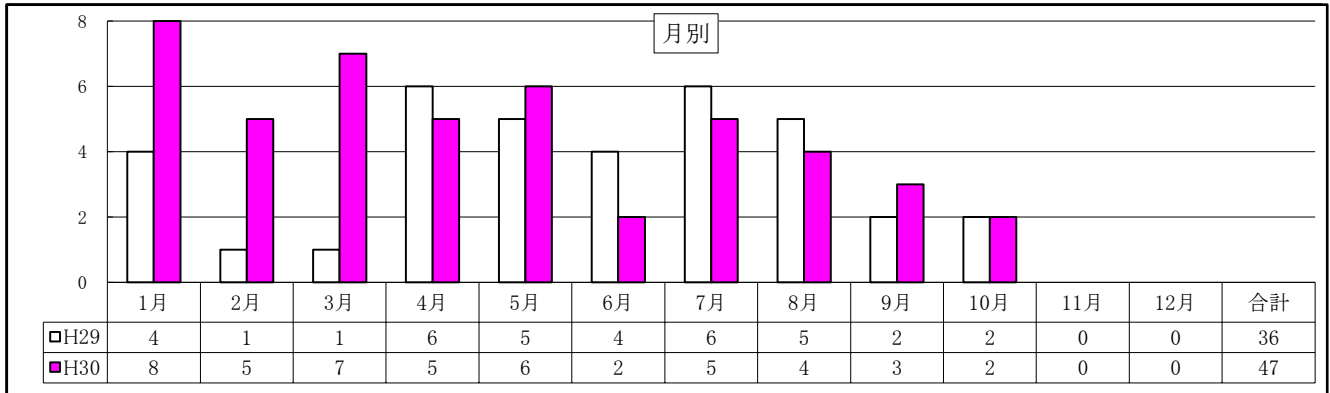
# 交通事故死者数

平成30年10月末現在



# 高齢者の交通事故死者数

平成30年10月末現在



## (1) 10月末現在の交通死亡事故の特徴（昨年同期比）

- 昨年比で死者数が9人増加（交通事故件数は減少傾向）
- 時間帯別では，14－16時で特に増加
- 年齢層別では，30－40歳代，高齢者の死者が特に増加
- 事故類型別では，「人対車（横断中）」「右左折」が特に増加
- 道路別では，「市町道」で特に増加

## (2) 高齢者が関係する交通死亡事故の特徴（昨年同期比）

- 47人死亡で11人増加（構成率61.8%）
- 時間別では，14－18時で特に増加
- 事故類型別では，「単独」が特に増加
- 道路別では，市町道で特に増加



## (3) 事故を起こさない・遭わないために気をつけていただきたいこと

## ◎ ドライバー

歩行者を発見した場合は，その歩行者の動きに注意して，安全な速度で走行しましょう。

夜間は，上向きライトを有効に活用して早めに危険を発見するように心がけましょう。

## ◎ 歩行者

左右をよく見て，安全を確かめてから手を挙げて横断しましょう。

夜間外出の際は，明るい服装や反射材・自発光式LEDライトを活用しましょう。



## (4) 高齢者の皆さんに気をつけていただきたいこと

## ◎ 運転するとき

走り慣れた道路や，交通量の少ない道路を運転する場合でも油断せず，速度を控えめにし，交差点では特に安全確認を徹底しましょう。

## ◎ 歩いて出掛けるとき

道路を横断するときは，横断歩道を利用しましょう。

焦って車より先に横断しようとせず，車が通り過ぎるか止まるのを待ってから横断しましょう。

横断中も顔を上げて，左右をしっかり確認しましょう。